

【団として用意したお土産（2019春）】



桜と『好莉蘭花(スリランカ)』ちぎり絵と両国の国花は折り紙と水引細工で作成（訪問した高校へ渡した。）



富士山と桜のちぎり絵（日本大使館で渡した。）



A4サイズの紙に、それぞれ絵を書いて、張り合わせた。サイズが小さいものは透明フィルムで包んだ。（現地窓口、大使館、小学校にそれぞれ渡した）



藍染



扇子

【その他】 ※ 子ども達の自己紹介とソーラン節を動画に撮り、DVDに焼き付けて配布。（配布した箇所は、イポー市、訪問した学校、ブリッジクラブ）

※ 千羽鶴、うちわ、カレンダーを作成。（配布した箇所は、訪問した施設、ブリッジクラブ）

注）半数以上の団が配布する箇所は出発前に決定できておらず、複数作成し、配布箇所も現地に行った後に様子を見ながら決定したとのこと。

【引率者が用意した、ばらまき用のお土産（2019春）】



※ 引率者が持って行ったお土産は、ホストファミリーへの挨拶やお礼、現地でお世話をしていただいた、ブリッジクラブの方々、色々な施設の訪問時の為とのことでした。

※ ほとんどの団が100均で購入した、日本風もしくは日本製の小物や封筒、シール等、日本茶やお菓子(小分け出来る物か小さい物)を購入し、日本風の小袋等に小分けして、30名～50名分(気持ち多めに)用意して持っていったとのことでした。

※ 配布先は、お世話をしてくれるの方々以外は、現地で様子を見ながらがほとんどのようです。

※ ばらまき用の土産を配布するタイミングが無かった場合は、まとめて、対応していただいた、窓口へのお土産として全て渡してきました。

※ 上記のお土産以外に、現地で引率者のお世話をしてくれる窓口の方々用に、ばらまき以外のお土産を持っていった団もありました。

【子ども達が用意した、ばらまき用のお土産（2019春）】



※ (左写真) 学校訪問のときの名刺代わりに、名前を書いた折り紙を数十個作った。

※ 子ども達自身の名刺があったら良いねと、色々な名刺をを子ども達に案内したら、子ども達自身がアイデア溢れる名刺を作成して持っていった。

※ 折り紙のストラップ、折り紙で作ったキャンディーボックス、5円玉を付けたリボンストラップ+説明を書いたカード。